

2022年 6月15日

「経口胆道鏡(POCS)下電気水圧式衝撃波碎石術(EHL)の有効性と安全性に関する検討」

1. 研究の対象

2019年10月1日から2022年2月28日までの間に大阪急性期・総合医療センターにおいて経口胆道鏡(POCS)下で電気水圧式衝撃波碎石術(EHL)を受けられた患者さん。

2. 研究目的・方法

「目的」POCS下でのEHLにおける有効性と安全性の検討

「方法」対象患者さんの診療情報から項目3の調査を行う

「研究期間」倫理委員会承認後～2024年3月31日

「データ収集期間」倫理委員会承認後～2023年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：患者基礎情報：性別、年齢、EHL施行日、乳頭の処置歴、最大総胆管径、術後合併症の有無等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がございましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報ならびに知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象といたしませんので、下記連絡先までお申し出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはございません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター 消化器内科

研究責任者、情報管理責任者：診療主任 清水 健史

電話：06-6692-1201 内線：7446